



推進委員ちば

Vol.342

2019. 11.

千葉県交通安全活動推進センター



【いすみ地域交通安全活動推進委員の活動報告】

9月26日、いすみ市内源氏スーパーにおいて、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

ゼブラ・ストップの徹底を!

横断する歩行者がいたら・・・必ずストップ

「**前** 方」 **前**方をよく見て運転、横断歩道に十分注意

「**ブレーキ**」 横断歩道の手前では、「**ブレーキ**」操作で安全確認

「**ライト**」 横断歩道でも3(サン)・「**ライト**」で交通事故防止

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉北

◆秋の全国交通安全運動出動式

9月20日、千葉北警察署前において、開催された「秋の全国交通安全運動出動式」に参加後、交通事故防止を呼び掛けるキャンペーンを実施した。



千葉西

◆交通事故防止キャンペーン

9月18日、イオン稲毛店前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



市川

◆自転車安全利用キャンペーン

9月25日、市川市内のスーパーにおいて、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋

◆シートベルト全席着用キャンペーン

9月10日、県道我孫子線芝山団地入口交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルトの全席着用を呼び掛けた。



浦安

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月25日、明海大学前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

9月10日、妙典駅前周辺において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



印
西

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月30日、イオン千葉ニュータウン前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して交通事故防止を呼び掛けた。



佐
倉

◆違法駐車防止キャンペーン

9月20日、佐倉市臼井駅周辺において、警察・関係団体と協力し、駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



茂
原

◆街頭監視の実施

9月10日、五井西交差点において、警察・関係団体と協力し、街頭監視を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。



銚
子

◆自転車安全利用キャンペーン

9月25日、スーパーカスミにおいて、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



鴨
川

◆街頭監視の実施

9月21日、大横渚交差点において、警察・関係団体と協力し、街頭監視を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。



富
津

◆交通事故防止キャンペーン

9月26日、スーパーおどや前において、警察・関係団体と協力し、買い物客や歩行者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

9 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和元年9月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	12,094	-433
死者数	117(115)	-14(-13)
負傷者数	14,719	-535

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	千葉	117	-14
2	愛知	106	-36
3	北海道	104	±0
4	神奈川	96	-15
5	兵庫	91	-11
6	埼玉	90	-40
7	大阪	88	-6
8	東京	86	-11
9	茨城	76	-9
10	福岡	71	-28

○全国の死者数 2,218人
(前年比 -240人、-9.8%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両相互が44件(38.2%)、車両対歩行者が41件(35.7%)、車両単独が24件(20.9%)、踏切が6件(5.2%)となっている。
(なお、車両相互には自転車関連事故14件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が51件(44.3%)、夜間が64件(55.7%)となっている。
○ 昼間の類型別では、車両相互が26件(51.0%)、車両対歩行者が13件(25.5%)、車両単独が10件(19.6%)、踏切が2件(3.9%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が28件(43.8%)、車両相互が18件(28.1%)、車両単独が14件(21.9%)踏切が4件(6.3%)となっている。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が60人(51.3%)と最も多く、次いで40歳代が16人(13.7%)、若者及び60～64歳がそれぞれ9人(7.7%)、30歳代及び50歳代がそれぞれ8人(6.8%)、25～29歳が4人(3.4%)、子供が3人(2.6%)となっている。

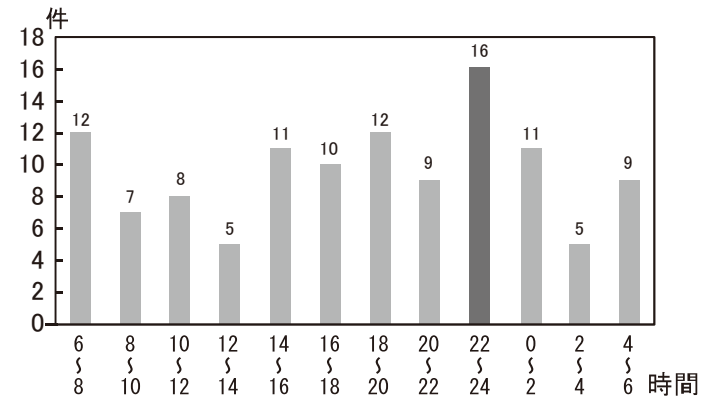
4 状態別死者数

○ 歩行中死者が49人(41.9%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が29人(24.8%)、二輪乗車中死者が21人(17.9%)、自転車乗用中死者が17人(14.5%)、その他が1人(0.9%)となっている。
なお、歩行中死者のうち32人(65.3%)が高齢者である。
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は16人である。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が27件(23.5%)と最も多く、次いで運転操作不適が26件(22.6%)、安全不確認が25件(21.7%)、信号無視が8件(7.0%)、一時不停止及び動静不注視がそれぞれ6件(5.2%)、通行区分及び安全運転義務違反その他がそれぞれ3件(2.6%)、歩行者妨害が2件(1.7%)、踏切不停止、優先通行妨害及び交差点安全進行義務違反がそれぞれ1件(0.9%)、その他の違反が6件(5.2%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
 千葉県交通安全活動推進センター 千葉県警察本部交通部運転免許本部内
 ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp> TEL 043-271-8481